

当初予算の概要

令和3年度の対馬市一般会計の歳入・歳出予算は、307億8,800万円で、前年度予算と比較すると、32億2,505万7千円、9.5%の減となっています。特別会計、企業会計を合わせると、令和3年度の対馬市の予算総額は、419億1,391万4千円で、前年度予算と比較すると、31億8,419万9千円、7.1%の減となっています。

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	増減率(%)
一 般 会 計	30,788,000	34,013,057	△ 3,225,057	△ 9.5
特 別 会 計	9,472,314	9,438,515	33,799	0.4
診療所特別会計	457,319	450,576	6,743	1.5
国民健康保険特別会計	4,519,000	4,533,248	△ 14,248	△ 0.3
後期高齢者医療特別会計	398,134	392,061	6,073	1.5
介護保険特別会計	4,032,866	3,992,885	39,981	1.0
集落排水処理施設特別会計	24,016	23,999	17	0.1
旅客定期航路事業特別会計	40,979	45,746	△ 4,767	△ 10.4
企 業 会 計	1,653,600	1,646,541	7,059	0.4
水道事業会計	1,653,600	1,646,541	7,059	0.4
合 計	41,913,914	45,098,113	△ 3,184,199	△ 7.1

※令和2年度の一般会計当初予算は、編成時期が市長改選の時期であったため、骨格予算として編成されましたので、4・6月議会で肉付けされた後の額を計上しており、新型コロナウイルス感染症対策予算34億5,485万3千円を含んでいます。

※特別会計及び企業会計の予算については、当初予算の額を計上しています。

※水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

一般会計

対馬市の一般的な予算です。

税金と国や県からの交付金や支出金が主な歳入で、対馬市の事業全般に使います。

特別会計

ある特定の収入を特定の目的に対してのみ使用し、他と区分して経理する予算です。

対馬市には、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計など6つの特別会計があります。

企業会計

特定の事業について、その事業に関わる料金収入などを事業に充て、民間企業と同様に独立採算を行っている予算です。対馬市には、水道事業会計があります。